

各位

株式会社北洋銀行
株式会社北海道二十一世紀総合研究所
株式会社日本政策金融公庫札幌支店

「ほくよう農業地域活性化ファンド」の第1号出資先が決定しました

～株式会社徳寿ファーム様に3,000万円を出資～

北洋銀行、北海道二十一世紀総合研究所、日本政策金融公庫（以下、日本公庫）が今年1月に組成した「ほくよう農業地域活性化ファンド」から、白老町で肉牛牧場を運営する徳寿ファーム様に3,000万円の出資を行うことが決定しました。（当ファンド第1号案件）

北洋銀行では、徳寿ファーム様が農業への新規参入であったことから、日本公庫との連携のもと、計画段階から補助金に関する情報提供等を行ってきたほか、融資支援も行っていました。

今後は、ファンドの目的である農業の持続的発展を通じた地域活性化に結びつくよう、関係機関と連携した支援を強化し、事業計画の実現に向けサポートしてまいります。

記

1. 投資先の概要

会社名等	株式会社徳寿ファーム（焼肉店「徳寿」を運営する梨湖フーズ㈱のグループ会社）	
所在地	胆振管内白老町	
事業内容	肉牛の生産（白老牛）ほか（目標飼養頭数：300頭）	
これまでの経緯等	2018年3月	会社設立
	2019年7月	白老町で肉牛牧場（第1牛舎、120頭規模）の整備に着手
	2019年9月	酪農学園大学と梨湖フーズが包括連携協定を締結
	2019年11月	和牛素牛（子牛）の導入開始
	2021年7月	出荷開始（予定）

2. 出資の概要

出資決定額	3,000万円
出資形態	無議決権株式引受
資金使途	運転資金（増頭のための素牛導入費用等）
出資理由	企業の農業参入による地域農業の持続的発展、地域活性化が期待されるため

3. 関連支援

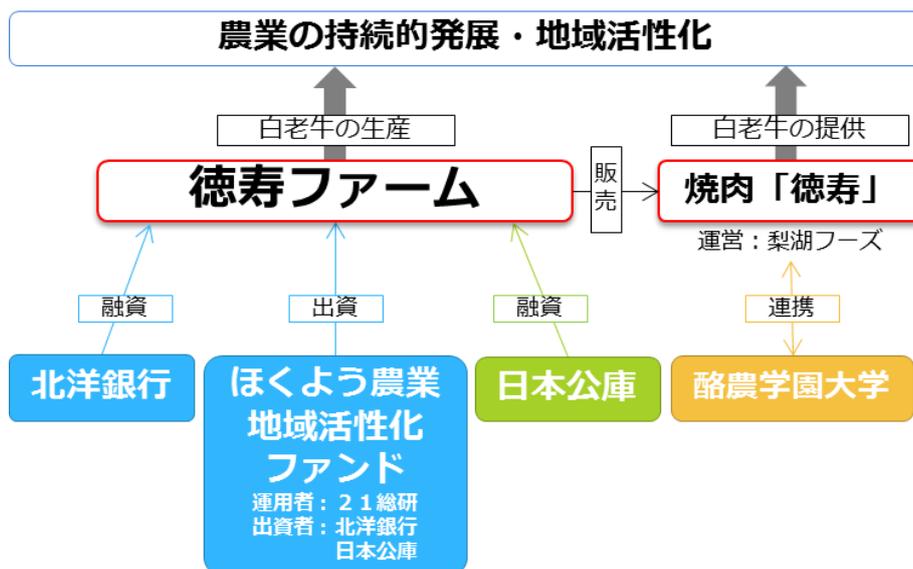
<資金支援>

年度	資金使途	融資額	金融機関
2019	設備資金（牛舎建設、農機具導入など）	3億円	日本公庫
	運転資金（素牛（子牛）導入、飼料購入など）	2億円	北洋銀行、日本公庫

<その他>

農業への新規参入にあたり、補助金に関する情報提供等、計画実現に向け各種サポートを実施

4. 本件の取組概要



5. 「ほくよう農業地域活性化ファンド」概要

ファンド名称	ほくよう農業地域活性化ファンド投資事業有限責任組合		
ファンド設立	2019年11月29日（2020年1月27日 株式会社日本政策金融公庫加入）		
ファンド存続期限	2034年11月28日		
無限責任組合員	株式会社北海道二十一世紀総合研究所		
有限責任組合員	株式会社北洋銀行、株式会社日本政策金融公庫		
総出資約束金額	2億円	株式会社北海道二十一世紀総合研究所	40万円
		株式会社北洋銀行	1億円
		株式会社日本政策金融公庫	9,960万円
出資対象事業者	北海道内の農業法人（農地所有適格法人を含む）		

以上